



# きらめき

学校だより 第36号  
大宜味村立大宜味小学校  
令和6年2月16日(金)  
発行者: 校長 平良 智



## 「雪だるま」西会津町に 響きわたる歓声



去る九日(金)福島県西会津町に「体験の翼」で、大宜味小学校六年生の児童二六名全員が西会津小学校との交流体験に行ってきました。三泊四日の西会津町「体験の翼」は、いろいろな意味で天気にも恵まれた(空から降ってくる雪も実際に見ることができ、そして横から吹き付ける雪も体験し...) 一生の思い出に残る貴重な旅となりました。

この体験の翼は、二八回目になる歴史ある大宜味村の交流事業で、「人材を以て資源と為す」の村是にふさわしい子供達の育成事業だと感じました。

一七〇〇キロ離れた西会津町に、約半日かけて到着。盛大な歓迎を受けました。夏の交流から半年ぶりの再会でしたが、その離れていた時間は一気に縮まり、気軽に名前を呼び合う子供達の姿がありました

この旅は、本当に素晴らしい体験の連続で、飛行機、新幹線、電車の乗り継ぎ、北国の寒さ、雪、雪遊び、雪まつり(歳の神、雪上花火、エイサー披露)、歴史文化(鶴ヶ城)、郷土料理、バイキング、浅草・スカイツリー、買い物、出会い、交流、友情、絆、おもてなし、感謝... 本当に数え切れないほどの貴重な体験がいっぱいあった旅となりました。特に、雪を見たときのあの雪だるまという大声は、私も忘れられません。きっと子供達の人生においても大きな節目となる体験の翼となったことでしょう。

本事業を企画・そして支えて頂いた両教育委員会の皆様、本当にありがとうございました。